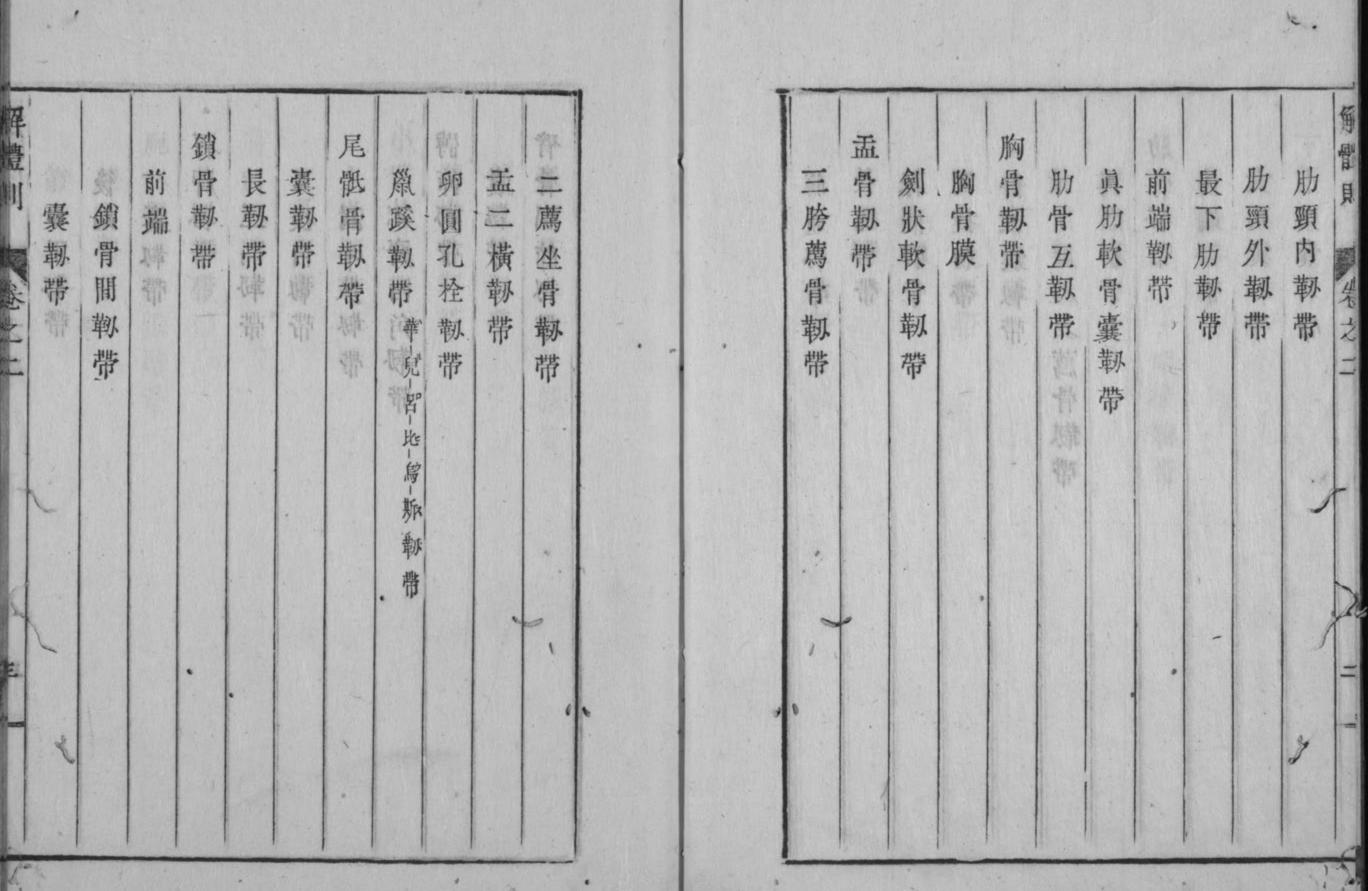
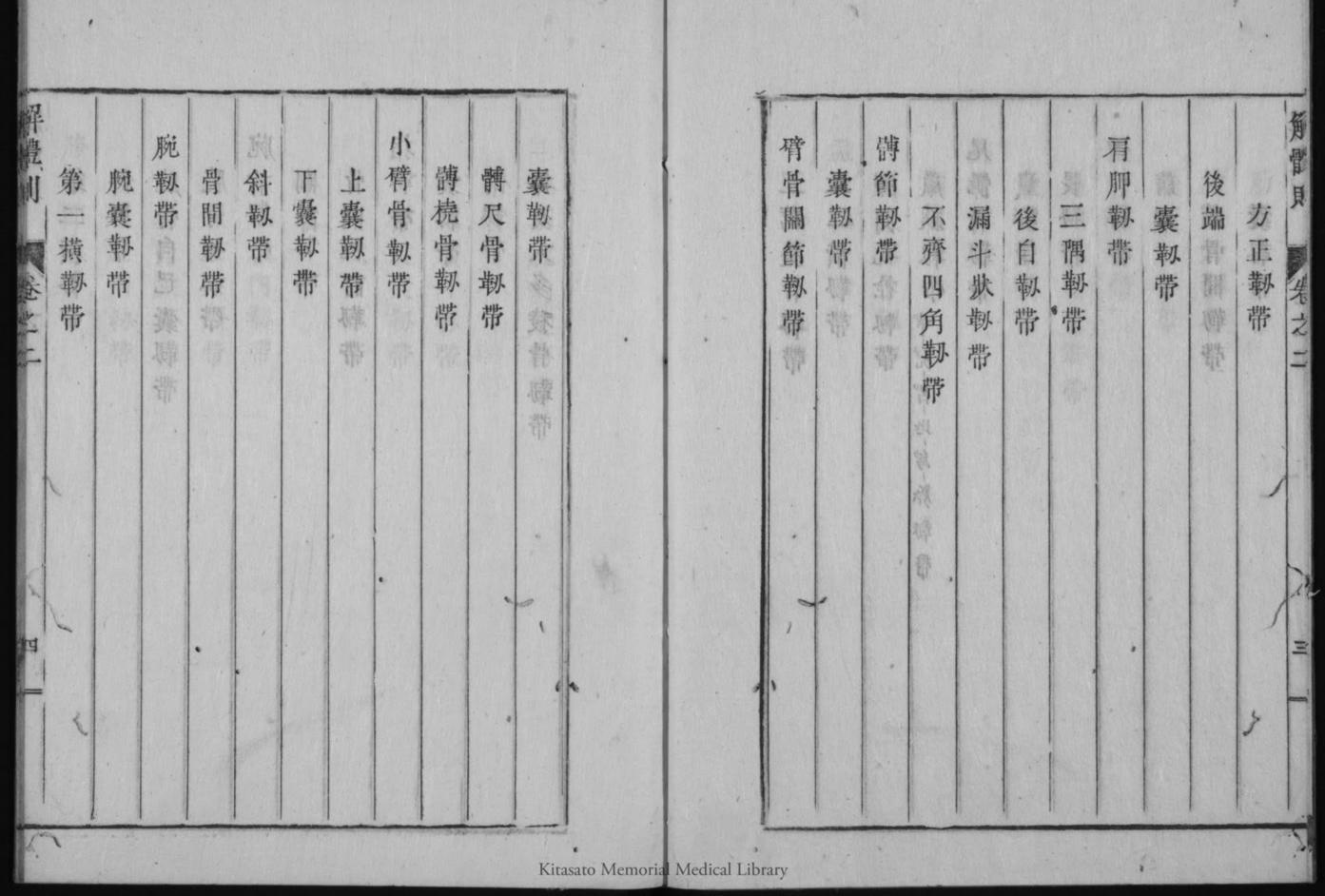


角骨貝 後頭骨及第 肋骨勒带 活後 椎骨靱带 下齶勒带 創動帶 最下腰 囊都带 囊勒带 黃色 靱 斜稜 前廣勒带 棘 大頭囊勒帶 後端勒带 間 前 第 齒狀 稜勒带 後廣都带 項勒帶 1 通勒带 通都帶 **横**勒带 間 頭囊鄻 一推橫都 囊 靭 椎 带 勒 带 帶 及薦 帶 潮 带 項推 骨 Str. 郪 鞹 帶 帶

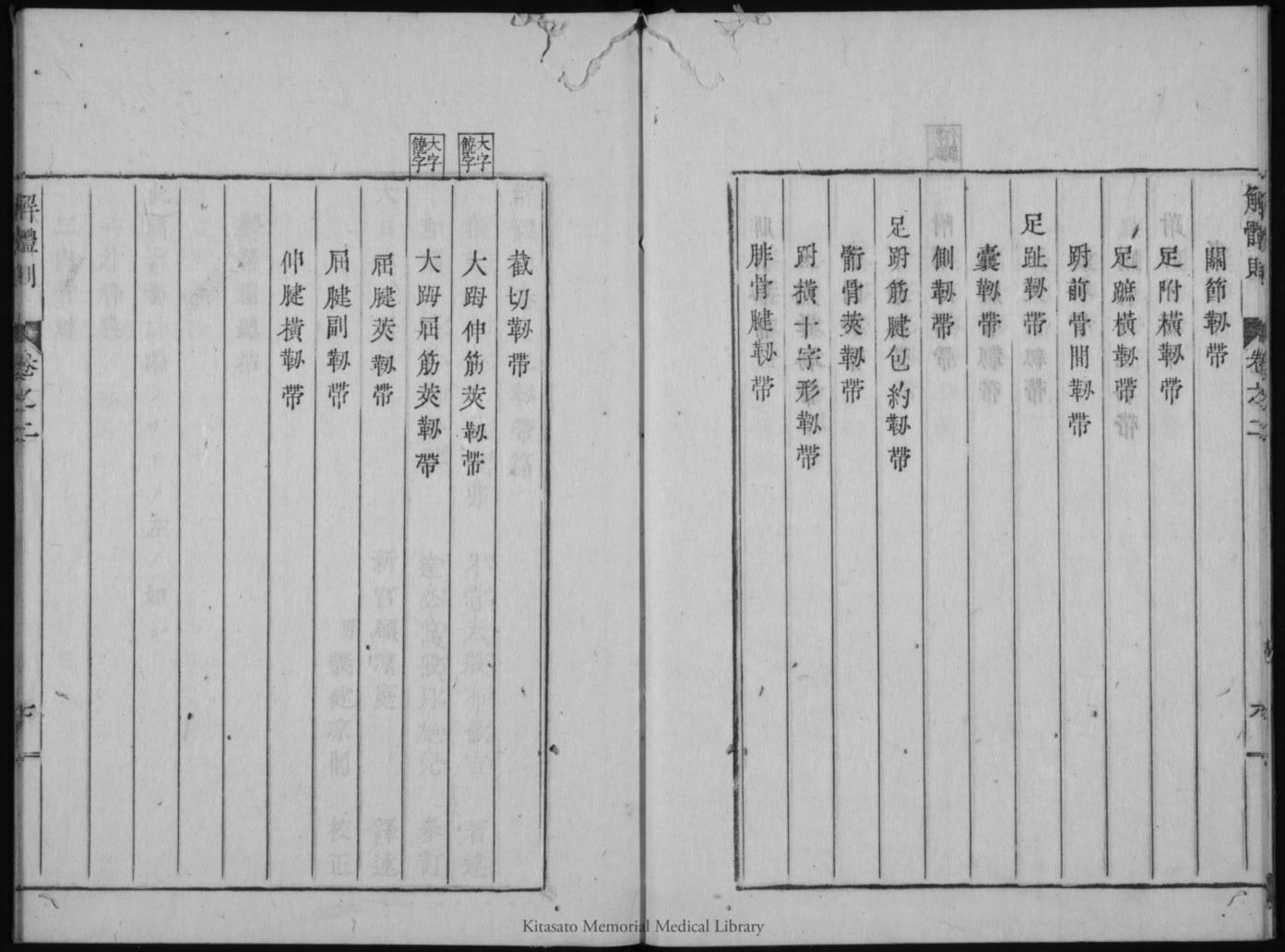


5 36- 1



解 胯 指勒带 腕前靱帶 曹臣 **手腕筋** 印則 腕骨短 腕橫 手掌 腕 腕骨自已 關 T 手背 拇 側 囊韧带 骨間腕前 斜勒带 關節勒帶 指節羨勒帶 第二横勒带 11 屈腱 伸腱橫 **勒带** 節 伸腱炭勒带 屈腱莢勒 及大多 都带 調 横外 勒 腱 副 鞹 内 約定勒 集えご 125 欎 囊 鄩 帶 斠 郡 带 帶 稜 鞹 帶 帶 帯 帶 靭 骨 带 帶 帶 勒 带 Kitasato Memorial Medical Library

作附助 附 膝 跗前骨勒 冠 起 腓 三头骱 囊勒带 翼靱帯 後都带 囊韧带 囊靭 前 關 下端靱带 骨 正 骨 關節勒 跗 十字形報带 圓勒帶 膝蓋刺带 半月狀軟 側内都帶 側外勒带 囊 節靱帶 腓骨勒 間勒 都 带 骨角 端囊勒带 勒 帶 带 帶 帶 帯 已 間 鄩 六い 帶 10萬 罚 带 精趣 骨 帶 鄞 载孔 都 帶 耡 37 带 源 -帶 帶 . Kitasato Memorial Medical Library



					-	-						4	}.	1.5	5		天靈	大学						1			
平豊川、「シー」	三內骨膜	一外骨膜	此篇二蜀之論人川モノ左	大陸館外官二ノジャー	<b>都带篇總括</b>	入量線路 前件外板	太標第四 二二二	大日本 丹後	和蘭 暗斯的爾蓽	獨逸 加能 假-設弗	解體則卷之二報帶篇					· 教明郭帝心 ·	, 美職弊權獎婦帶	大衛旗驚疑障帶	总陳艱酸輝勤怒帶	、鳳鳳蘭尊帶	期線際輝帶	見録解例の	「西朝小田」を	「「「「「「「「「「」」」	一九光射線柳門後	語意理情	所聞具えたこ
x	小市内引換の道をす	「京都市市る民族を	上/如レ	二世 の からの 一日 二二	· /	ノモノルークトレートに	男義健家閣	新官顧京庭	達-必-篤、般、形-施兒	不 骨夫般 布 戲 吉	たし人を見・り山湯					,											+ [
	· // ·			キカ			校正	譯述	麥訂	著述	"行"。			2													-

.

二多分知覺ナレ	實質 纖維質ニノ動靜脉甚ダ多シ伹神經ナキカ 三軟骨膜 歯牙ヲ被フモノナリ	きをきまま そう彼フモノナリ	外骨膜ハ諸骨ノ外面ラ被包スル膜ナリ但菌鋒ニ	田参之二载带篇	著	和前、指對的需罪 邊处鎮照印施兒 奏前	教带 一 照影化沉照 茨	八骨神經	地骨血脉 許	六關節液	節	軟骨	三骨髓刻	一, 新聞則 義之二 / 一
---------	--------------------------------------	----------------	-----------------------	---------	---	---------------------	--------------	------	--------	------	---	----	------	----------------

100

Kitasato Memorial Medical Library

1 . . .

骨 強直 髓油 骨髓 主川 可災 軟 河 右普通ノ論 關節空 內 解 聖 ラン M 围 骨 軟 内 骨 11 -聞則 骨 ラ防ク >1 骨 1 膜 脂 12 髓 11 針眼ヨリ骨ノ全質 霄 調 19 二行キ 輕 柔脆ナ 蜂 11 膜 骨質 膜 前ラ 恩 色 力 及 巢 骨 23 質 ナ E Ŧ ラ 七 織ニ ラ被包 構た二 影 諸筋 海 調 骨ラ 1 i 内 IL V 币 2 ナ 固 创 13 44 脂 面 骨 IJ 滋潤 1 ル タ \* レ其養液 質 ヲ 23 重 接 リシン フ 被 1 £-1 = 空宝 韓 開業 圭 5 ス 1 7 ジ 其 テ 7 + 二透 T 大 相 7 内 24 大 5 ス 枯脆 抵 . 35 見 入 44 谪 關 長 Per la 導き致ス 堅 外 興 销 15 抱 骨 硬 没 骨 i 1 骨 9 但 1.1 Ţ 質 -1: 膜 X 髓室 ラ 關 已 -祥 不 题 骨 節 減 11 1 同 中 動 1 申 是 孔 1 i ALT T :± 痰 磨 天 E 伹 -寶 弱 其 在 轢 1] 录

JAC

其水ハ囊靭帯ノ内面ニ蔓延スル蒸氣管ヨリ出		軟骨/針眼	此液ハ水油滑液ノ三味ヨリ成ルト云ワ	關節液 ハ滑液ノ類ニノ 關節空ニ 在リ.	關節液派一個人外限可通一行行人間	「秋秋秋日本」	 軟骨ハ硬骨ノ如ク神經ナキラ以テ知覺ナレ	ヲナス		主用 關節ヲ滑利ン運轉ヲ相ケ硬骨ノ不動接属	骨配八具虎子小將寶二子大長骨人職室中二在	實質 活膠ノ凝固セシモノト見へタリ其中土質	御山ノ接倉軟骨衣三屬云二 遊人、2一日 人本日日	三接續軟骨 兩硬骨, 家著接合,以橫骨推體等	前点中共アリ下 勝鎖骨膝蓋ノ 關節ニ見 ル是ナリ	二節間軟骨一硬骨ョリ生セズメ關節人間又供	一一被包軟骨、硬骨頭及に關節四フ被フ	區別	軟骨ハ白色ノ弾力アル質ニメ多クハ硬骨ニ著ク	海費県及ご 第約二後以 、 、 、 、 、 、 、 、	一角星貝 老之二
1	Pales I			191		1	 									1				1	

關節 節 主用 骨脉 Bak Ī 其滑液 骨 液 關節 2 用 t P 聞則 腺 7 フみ浴 內 入 7" 行 外· ハ 刻 ÍI. 腺 11 關 骨 几 骨 動脉 脉 1 骨 ラ 谓 關 節 膜 膜 11 節 滋 骨 識 流 财政 ス 靜 1 關 想之 --養 骨 節 内 蔓 法人 蔓 F 1 10 R. 脉 -凹 端 腺 R 延 i ナリ 延ス 関い 梁 £ 內 In 髓 棲 i 三二 具 ヲ 112 及 リ分泌 滑 及 骨 此 2 K. 1 Ľ." 澤 脉 1 R 囊勒 髓 潤 3 12 針 ハ 七 液 题 X -骨 利 シ 眼 带 康 围 ヲ ヲ 1 i ノナラン 靓 渦 it 分 11 ス 蔹 花 七 泌 養 Ŧ -----7 R 其 ス · 76 骨 N 題 腺 愈 ナ 片 E 著 + th リ 3 1] 1 1 フ 1] 内 間 關 防 =

					推跃																		3	
一件豊川 慶志 51 11 19	後廣報帶 大後頭孔ノ後線ヨリ第一項並	前前房停連ル線一部と前外数を日大斜面	前廣勒带 後頭骨大孔/前縁ヨリ第一	正い第一項推關節四ノ 周開 二著クリー	囊報帶 其一端ハ後頭骨堆ノ根ニ 著キサ	ハ第二椎ニ接ス之ヲ繫續スル靱帯左ノ如	後頭骨ノ兩堆ハ第一項推ノ關節四二接シケ	· · · · ·	後頭及第一項推勒带	雅麗心豪桃冠 带其 號 个 斜棘 平 以 示接合 不	關八案接个小報骨質累以一下有客人 ~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		側都帶ハ下齶隅ヨリ顳顬骨四ノ後部ニー	其一端八下響堆ノ頭ミ著クト国の	豪都帯 一共 一端ハ 顳顬骨 關節 四ノ 周開	ニツマ以テ連合なし山の話しは、シニン語	左右下醫堆中顳顬骨ノ關節四人豪報帶側	モノアリ又非内ニアルアリ	下勝載帶制箭二八皆難與帶了具又外聽	下開衛年多岁白,又京月附紫朝號太房開前,	前面領導常手等離關前幸堂元仍中等非聽一	察問スル用け切響~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	合テ漏泄セザラシム繁報帶八內外共二明	一所開則 建教育 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
-	推ノ後	三十二	項椎ノ	う満く	其一端	.2	第一椎		35	四、一			至ル	マ親親	二著キ	道關道			職職へ	王施水	帶大型		關節ラ	

(h

																		作堆 椎改					
解體川 後をなた 「「「茶、、、、茶、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	带在示之	間靭帯、棘稜ヨリ棘稜ニ連ルニュー	筒ヨリ萬骨二至ル 陳紫州 × 開館 = 京寬× 新文	後通靱帶、推體外凹面三副と第二推ノ齒狀稜	萬骨 玉至 ル	前通報带 椎骨體ノ堆面ニ副と第一項推ヨリ	一推弓ニ繋固ス	山テ横 二左ヨリ右 二 廻 リ第 二推 / 歯 狀 稜 フ 第	第一推橫靱帶 此帶八第一推前弓/內面二在	一酸八皆報带ブ以テ連紫文其類左ノ如シ、		體 ハ 柔焼 ナル軟骨質 フ以テ合著ス	推骨ハ每推五二其體ト斜稜ヲ以テ接合ス	發銅及第二項推尋帶 " " " " " " " " " " " "	推骨靱帯 ,	後頭骨人兩堆公常一項粮人間前四年接日第一推	ハ第二権二接ス之ア弊衛大 小部帶左ノ 加 こ	※ 旅々ナリ項堆ノ棘稜 二 終ル ※ 二 二 二 二 二	項報帶 此带ハ根廣クノ後頭堆ヨリ生ン漸ク	前前都一至此面骨大花、前線日日第一面推入	歯狀稜 靱帯 第一推ノ 歯狀 稜ヨリ大後頭孔ノ	發房侍連,九大發頭,犯以發端日月第一項總人發	後留貝 影光之二 十四一

1 .

四日 形間筋ノ膜被	此靭帯ナン最	前上二アル椎骨	肋骨頸外勒带	酸二至ル此帶	肋骨頸內勒带	ラ包ムした	小頭囊報帶 肋	節四ノ周開ニ	大頭囊勒带 肋	後端靱帯左ノ如	1	肋骨ノ前端八胸骨	不領一無機磚帶	肋骨靱帶法	林寺雅司二祭田	前嚴婦帶 熱骨	見へガタン	強朝ニノ弾力	黄色 教帶 此带	三同シクメ最	最下腰椎及萬骨	斜猿囊靱帶魚斜	一所聞則 「地改」
滅スル 外見 ユ 法 テ 魚 不	ニ於テハ斜稜ヨリ生ノ	斜稜ニ行ク〇第一肋ニハ	創一在テ肋骨頭ヨリ其	十肋間筋ノ間ニアリ	ヨリ其上ナル推骨ノ横	於テ報帶年次八姓天聽	及じ背椎横稜四ノ周圍	操人機鎮西平威臣等人	頭ノ周圍ニ起リ背椎側關			後端小背椎二接ス	第二粮前两分內面二犯	り第二推ノ満於競フ第		面二間と第一項挑日リ		E項ノ京二推 =於 永八	根ノ間隙ニ充實ノ甚ダ	ヨリ藤骨ニ連ル	此都帶八前二說久都帶	開ニ著「之フ被包ス	The main and the m

F

防骨と罵骨へ広ノ執帯ラロ	孟骨敬带教带 將骨又後	二憲坐骨輝帶一大小二公	一次に魚帶八面し發不時	アリ或ハ數條二分レタ	下具肋ノ軟骨ニ至レ此	創狀軟骨部帶 此軟骨/	兩面ラ被ノ	胸骨膜、甚夕強キ勒带樣	胸骨ノ三部左ノ報帶ニテ油	四龍下十字第二次 1		胸骨勒带 五人 秋子 二	大京繁却带、肋骨大翼、	山前開を周開三於ちの	小照近如带 助骨小頭及	連ルモノナリ假肋ニ於	肋骨互都帶具肋及匹假	大学至了,他帶水剛凝土	真肋軟骨囊勒带 肋骨上	前端報帯左ノ如シー	復助三終レ員下二次二	最下肋都带照第一第二師	爾爾則 意思教言
いて、接顧ス	四丁百世施骨線二至」	《文 月前前下部了, 下三	而丹京大關文《三角》	ルモアリ意正族	此帯一條ニノ幅廣ナル	八外面ヨリ斜二上テ最	在又一一の読得你一時人	保ノ縦維ヨリ成テ骨ノ	連結末《此帶大帶人下	以一一時 常 微辣 小坐 震	. ~	一部北山橋ス	、原関二起り背椎側開		みご 背 椎 積 接 四 ノ 周 閣	がテ 都帯 ヨリハ却テ 膜	(限制人兩軟骨二直線二	- 動間 施又 衛 半文 夏 《	「胸骨ノ側四ラ繋キ包	秋三将少の第十郎ニハ	一於守八節陵四川建分	腰椎ノ横稜ニ起テ最下	THE THE

東及ビ坐骨堆ノ上部ノ間ニニ値ノ孔ラ為 ア の一方で、 「「「「「「「「「」」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「	府開興 後次1 三時薦骨部帯 防骨ノ後棘ヨリ蕨骨棘ニ至ル 二薦坐骨靱帯 大小ニ分ツ 大 此帯ハ盂ノ後下部ニ在テ国クメ三角ノ 第五假推ノ側縁 + 薦骨端ト尾骶骨ノ第 一時年, 内側ノミニ著ク 上祖其端ハ坐骨棘失ニ著ク此帯大帯ノ下 こ在テ十字形ニ交リ以テ勝骨後棘 - 坐骨
--	---

5. 2 ...

【報爆攀勝為/二版之子,这世初印始時仍以此	「大学をたくとなったが大学がないたい」	肩即人都你不此費又至二關為此 有人不可餘費二	後藁勒带 鎖骨ノ後端及ビ肩胛ノ關節面フ圍	前至此三前時間原照二囚禁三川於根丁以テ起	十字形教帯、鎖骨ノ下面ヨリ第一肋ノ軟骨ニ	後節四ラ包以上 端/中央 日 1 起り 共小 照 5 通	前囊報帯、數束トナリテ鎖骨端及ビ胸骨ノ關	「話右前端干連心 秋夜ノ 准部 ヨリ銀 骨ノ後 二	一鎖骨間靭帯 胸骨ノ後ニ在テ左鎖骨前端ヨリ	肩胛骨二接又帶 旗旗原東三九成三一将街×演			左右鎖骨ノ前端ハ胸骨及ど第一肋三接ン後端ハ	一 大祖兵 想 小 是 保 二 法 / 此 带 八 帮 八 帮 八 帮	一錢 骨鞭帶帶 二带 共平 將骨 > 後 將 目 り 起 り 具	八歲市服能以樹務二路引一八萬骨第一下ノ		二長都帶一尾骶骨、外面ヨリ萬骨二行久二八	囊郭帶 兩骨合處ノ周圍ヲ繫著ス	尾骶骨頂八萬骨头尾五接入熱骨人前下棘三九開	三衛巡衛衛等至天真兵兵外斜腹務下錄ノ下二	尾骶骨勒帶以此柳帶下在車下支無行效一至此	防骨主部骨い友び部帶ラ以テ接線ス	柳蘭則 教教行 井 一
-----------------------	---------------------	------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	------------------------------	----------------------	---------------------------	-----------------------	-----------------------	--	--	-----------------------	-------------------------------------	----------------------------------	---------------------	--	----------------------	-----------------	-----------------------	----------------------	----------------------	------------------	-------------

発豊り テニ頭臑筋ノ 二 腱之	今世處々一様 カラ	骨頸二至小此帶八時	豪 物帯 「 肩 胛 關 節 四 ノ	臀骨頭ハ肩卵ノ 關節四ニ	外領察管一時當內堆ノ	<b>静節靭帯</b>	三審者ジナカラ越テ	百骨前外衛骨成下御上大	山一端ハ鎖骨後端ノ下	サニ過クルアリ其一		不齊四角報帶 數強厚	愈行 人尊帶 胸骨 / 發	漏斗狀對带 觜狀稜 /	リ労後ノ根ニ終ルし	後 都带 肩胛上端ノ中	リ皆狀稜ノ内側ニ廣	前都帶三角都帶肩胛ノ	屬スルアリ、除骨人後線	肩胛ノ都帶ハ此骨ノミニー	「「「「「「「「「「「」」」	肩胛勒带	所聞則、老之二、
ア通り肩胛關節四/土	太非山郎 二長 きれ 不り	骨頭又甚が緩ク包ミテ	骨縁及ご軟骨縁ヨリ朝	接ス	失罪二生い光振ノ形三		大将從決稅人內切至度	小帶下上端生發鑽不留	ナル粗糙面ニ著ク	端ハ背狀稜=著キソノ		東ヨリ成テ一拇指ノ廣	二在テ左鎖骨前端ヨリ	堆部ヨリ銀骨ノ後端ニ	テ鎖骨端及ご腕骨ノ關	央ヨリ起リ其小院ラ通	ガリ終展一根へ弊营二	内縁ヨリ狭根フ以テ起	双は肩卵ノ腸節雨ブ開	<b>唇スルモノアリ鎖骨ニ</b>			T

廣力リ豪報帯ラ越テ小臂骨ノ帽報帯=終	外側靱帯 醇骨內堆ノ尖部二生レ光線ノ形ニ 内側靱帯 醇骨內堆ノ前高面ヨリ起リ囊靱帯 ニ客著シナガラ越テ大臂骨尖稜ノ内側=廣 がり終ル ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	解離 発送二 神学 御学 上端所下端所下端所下端所下端所下端所下端所下端所下端所下端所下端所下端所下端下大小臂ノ上端上接續ス 単常 一番

.

												1	1												4
「和陸山」をたこ	腕囊都帶一端ハ小臂	スル都帯左ノ如シー東三	八腕骨ラ相接續シュッ之	二務都帶所一匹法律等	一腕都帯へ具一八小評骨	~ 舟既骨二蓉夕 ·	三倉尊帶 小衛 背太 餘泉	ニ行クモノニノ數東	シ此報帶ハ小管骨ノ	骨間教帯 臂骨隅ノ間	チニ小臂骨堆ノ下ニ			問報带 一端八大臂骨	ノニノ三角軟骨十名	軟骨ヲ容ル此軟骨ハ	骨頭ノ頭ニ行ク此都	下囊都带小臂骨下端	ノ頭ニ著ク	リ下部ハ甚ダ柔ナル	分ノ三フ帽被シ其上	り起り其前緑二終ル	帽勒带 甚夕厚強ニノ	小臂骨ハ髀骨大臂骨及ビ	所聞!! 一般之二
المطالة	骨關節凹ぬ	與赫雷成容 小 派 都帶後	ラ臂骨及ビ腕骨ト接屬	四由小技當就帶夠終骨	小創熟發日小起小瓶人		該日小起十年月,就曾建	销業 > 斜行 ス	内隅ヨリ大臂骨ノ外隅	ニ在リ但上部ニハ之ナ	著ク	-		ノ小堆二著キ一端八直	7	小臂骨根ノ四二充ルモ	帶ハ嚢ノ形ニノ 關節間	半月四縁ヨリ起リ大臂	史南 二生 レ光線/ 形二	二三延長トナリ小臂骨	部ハ臂節ノ囊靭帯ニ連	此間二於テ小臂骨頭四	大骨骨半月四ノ後緑ヨ	腕骨ニ接ス	

.

繋ス	韧	アリ其所在二從テ手掌勒帶手背勒帶側勒带	關節勒帶一腕前骨ラ腕骨ニ繋グモノニメ數種	接入派官二張入	腕前骨其一八腕ノ第二層ト接シ其一八相互二合	前日至斯操導帶将務及日本第二月前	腕前骨靱帯へ前一前ラ腕ノ大多發骨= 紫半テ	手續時間以起表大ス				五三連續センム、一二、	腕骨短靱帶 数多クノ形手種々アリ此骨ヲ相	腕骨囊靭帯、腕ノ第一層ラ第二層ニ連属ス	三祭、ルモラ云又戴求竹紫天斜行天人四月二	斜靱带 小臂骨ノ劍狀稜ヨリ起リ半月狀骨堆	舟狀骨ニ著ク	風一行ク其一ハ小臂骨ノ創狀發ヨリ起リ腕ノ	二機靭帯 一八大臂骨四ヨリ板齒狀骨鉤狀骨	八郎助ケ且ツ越テ此他ノ腕骨一蔓延ス一一	~ 著クソノ数都带東三角報骨ラ容ル、都带ラ	頭ノ緑ニ著キー端ハ第一層三腕骨ノ周開ニ	柳常貝 "我老二 一
----	---	---------------------	----------------------	---------	-----------------------	------------------	-----------------------	-----------	--	--	--	-------------	----------------------	---------------------	----------------------	----------------------	--------	----------------------	----------------------	---------------------	-----------------------	---------------------	------------

T

×

百日		1			1 11	手	此	1	1	1	4	1				胍	節	指					面前
「自日」	1000 1000	伸	-	444	腕	背	鄩	11/1	手				市	海	-	创	八	節		指	雪	- dellar	調査
川方	行人	腱横	ビ手	横 =	横外	二於	帶ハ	-thota	腕筋	E G			囊靸	<b>都</b>	至薄	<b>勒</b> 带	腕骨	八每	Nr.	都 带	間湯	家	期貝
5	2111 500000	載	指	手	勒	テ	手	122	加腱	翻		趣	带	THE REAL	四 囊		=	母骨	北	AL .	部		
1	修 物	带	1	背	帶	n'	背	12	約	書		· ·	1	拇	鄩	指	接	Ħ.	师	A GA	1	-	彩
1	創		伸	7	-41	香	1	-	定	節			形	1	带	凤	ス	黑	在	将	37		大
<b>二</b> 2%	A A	甚ダ	筋,	越テ	小		兩	题	勒	-18-3			ラナ	第一	二地	成		接シ	125 - 1 125-	TR.	一顿		
P	1 J	短	腱	小	國背	1942. (CR	側及	阿瓜	帯				ナス	節	著ク	议外		日	W.	And and		50	
1	一代	2	1	臂	及		E.		零	行				ラ	-	派		2	年	2	識	334	
	面	×	此	骨	E	(O)	手		#	14			池	腕		節		腕	黨	脫	(H)	11	
	5100 E 0.000 L	横一	都	· /	大	印語	掌		19					1		骨 =		前四	All and	-	枕	•	
第二	14	小茶	帯 ノ	創狀	臂骨	12	- P		T all				12	大多		ラ五		骨上	中	1	代物		
	離	腱	下	稜		ALL ALL	小		1		2		1	稜		1 H		接	背	延	111	m	-44
F 4	7	闾	ヲ	=	劍		5		滾				1	骨		接		ス	棘	1.7%	N	電	
	通	IJ	行人	行力	狀稜	124	4		· · · ·				此			續	-	抑	帶		排	2	13
and in	100 00000000000000000000000000000000000	康	クシ	ク腕	稜ヨ	inter a	 T		龍二		12		1 7	繋ギ		区且		人第	調算		雪兰		
1=		=	业	及	1	· 御礼 ·	it i		潮		1 -		141	テ		~		Ne -			趣		

	A.	A CONTRACTOR OF THE REAL OF	
勝關節靱帯 時間節靱帯 長回靱帯 長回靱帯 長回靱帯 長回靱帯 長回靱帯 勝節内=在テー端ハ臼内ノ四=著 した た 一端ハ股骨顕根=著ク し 一端ハ股骨顕根=著ク し 一端ハ股骨顕根=著ク し 一端ハ股骨顕根=著ク し 一端ハ股骨顕根=著ク し 一端ハ酸骨頭 し 一端 い 一 一 二 一 二 一 二 一 二 二 一 二 二 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二			解離員 発送二 再端節骨ノ務ニ著キ屈指筋ノ 一方大ナル罅隙ラナンテ屈指筋ノ腱ラ通ス 一方を靭帯 膜莢ノ如クニメ脱ノ横内靭帯

2 2 3

三十五

一件豊川	箇 共 一 股 骨	二十字形勒带	クテ部国	下ハ關節	内側載帯	骨頭ニ著ク	- テニ係トナ	外側勒带	テ筋骨内	後勒带 股	著ク		ろに服素	周聞	1.1 1.1.1.1.1.1	受ケ内側	ケ外側い	豪靱帯 元	連續スル靭帯	膝ノ關節ハ股	是調熱帶	膝關 節載 带	一角帶貝
1 111	四ヨリ生シ十字形二行テ箭	<b>靱帯内關節四ノ中ニ 在リニ</b>	夏く	横ノ處二於テ節骨内堆=著	平二ノ上ハ股骨內堆二著キ	帝三部職大 二 ツ 二 日 日 三	ハ箭骨ノ外面ニ著キーハ肺	紐ノ如ク股骨ノ外堆ヨリ起	著 ク	堆ヨリ起 リ 斜ニ 囊都 帶 ラ 越			角ーラ連絡ン川華市、低二	新骨頭 二著キ前ハ膝 落如	○此報帶上八兩股骨	筋フ以シ後ハ微斯魯鬱後彰	張及上二頭筋外厚筋ノカラ	薄シト雖臣前八皮ノ相ラ受	ン 部 ニノー 龍、際、白ノ金龍	節骨頭 ト 膝蓋 ナリ 此三 骨 ラ	三 浙大 二 城武 日四 公開希 漂	く問意課及び読早道人	ן אדוו

骨二著     筒 屬 箭 ノー       3 張 キ     一角 又關 側       3 張 キ     月 2 關       3 服 一方     月 2 關		節動帶	賣前聯帶 照於照日 以 與骨 元 行 文 照 供 二 在	與蒙中都帶 外跟日り跟骨二笠 ,	ノ緑	創	張	-	上豪報帶 腓骨頭ヨリ箭骨堆二至ル	腓骨ハ 筋骨ニ接ス	一 對 作 事 帶			腓骨載帶	1	一、专衛骨内難死三妻又の此礼が上の西京南京	臣使	<b>町骨角</b>	骨骺骨十字形都帶ニ連續ス		關	於テ脂肪中ニ消滅ス・	兩側	行	所開  我没不
---	--	-----	------------------------------	------------------	----	---	---	---	------------------	-----------	-----------	--	--	------	---	-----------------------	----	------------	--------------	--	---	------------	----	---	---------

4

		hill				 -					 	_									_
一端八距骨渠,二著十一端八	一個四年行ノ現 都照識 年 年 照 常大 報 年 禄 冬	直線都帶 距骨渠ヨリ跟骨大堆ノ頸後ニ在ル	「著ク」国際福祉経営にいた法法教学許面張三	囊靱帯 数短靱帯ヨリ成テ兩骨關節面ノ縁ニ	距骨 / 跟骨 / 接合左 / 如シー / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	多少アリテー定ナラザレモ皆外科ノ意ラ注クベ	院ノ諸骨ハ其他ノ骨ト數都帶ラ以テ接屬ス或ハ	「小花遊八山」	副附骨勒帶の小林常本、城下		 離骨八雷骨二接入	上於館骨ノ金閣原著久溜骨進二至小	囊都帶一端六箭骨關節四以周開 三著キ一 端	一 骨 米 周 图 三 終 儿 紫 手 冬 受 南 曾 回 照 一	腓骨三头都帶其內頭端ヨリ起リ距骨及ど舶樣	腓骨後勤帶 内跟ヨリ距骨ノ後二行ク	腓骨中勒带 外踝ヨリ跟骨二至 ル	腓骨前靱帶 外踝ヨリ距骨二行ク	都帶左,万婦弊部部門照,一前派二,所張二,前例二,	<b> 貯 腓 骨 ノ 下 端 ハ 扁 凹 ラ ナ シ テ 跗 ノ 距 骨 ニ 接 ス 其 </b>	御戰員 老之二 二二

(1)室ル 跟骨前堆ノ外	骨部ニ著テ多ク内方	内面靱帯 外帯ニ比ス	ハ之ニ 對スル骰子骨	外面報帯一端八跟骨	距骨ト骰子骨ノ靭帶左ノ	A Real and a real of the second secon	二下對帶跟骨ノ前堆	終九二州大	斜靱帶 跟骨稜ノ間ニ		跟骨 ト 舶 様 骨 ノ 報 帯 左 ノ	二被ハル	帯ハ短キ強カラザル多	側勒带 距骨堆ノ内側	十年七人子	調勒帶 篇 都帶 距骨 堆 3	業務ル 張強轉章 = !	囊報帶 距骨前稜線 3	距骨ト舶様骨ノ靱帯左ノ	側齊勒带 距骨頸端目	除学著ク- 龍八頭背果,	所留具 地震
縁ヨリ 般子骨ノ外面=	ニアリ	レバ纖維短クノ同上ノ	ノ面ニ著ク・	前堆ノ外面ニ著キー端	如シリ酸干骨人上前二		ヨリ舶様骨ノ下面ニ至	四十一四十一四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四	起リ舶様骨ノ外側堆ニ		如こ		多纖維日川成テ孁都带	二起り舶様骨二終ル此		リ起リ船樣骨周開二終	放于两骨關衛面人緣二	リ起リ船様骨後面緑ニ	如少大龍 以照後二 在 凡	リ跟骨大堆二行ク	三常美一識人民情大盛	「北

ū.

川

たいという

と計し

甘市 見手 二不三	三越骨 互二左ノ都帶ラ以テ	四蹠靱帯 骰子骨	三概骨二行ク	匾靱帶 足背ノ側ニ 在テ	骰子骨上第三旗骨ノ都帶士	二年終ル	下勒带 其數三四二ノ的	開前面二終八三條合し又留	側都带 舶樣骨ノ內縁 つ	三上属都帶 船樣骨ノニ		舶様骨ト戦骨ノ帯左ノ如シ	角ニ散ス	下靱帯 舶様骨ノ外下部	行ク	上靱帶 舶樣骨/上外頭	舶操骨 ト 骰子骨ノ 御帶左ノ	長帶ニ比スレバ多ク内	斜韧带 跟骨ノ下外面 コ	面=著クマーシャー	ノ下外面ニ著キー端ハ	長都带 全身中最モ美	御常日 老沙下
诸中	接續スリー戦争	ヨリ第三	「や焼く	一骰子骨ノ第一ヨリ第	左ノ如ン		舶禄骨堆ヨリ起リ微骨	四骨 十 連 終 入 · ·	ヨリ起リ第一撒骨ノ内	一四日川三横骨三至山		之り船粮骨ノ外側外三		『ヨリ生ン骰子骨ノ後	一般をなるを発し、	部ヨリ骰子骨ノ上面ニ	「如シ外面」整年一個	内方ニアリ	ヨリ起リ骰子骨ニ終ル		と二對スル骰子骨/	ッル帯ニノー端ハ跟骨	シナガル

																2						1	1.10
単一 五二 繁キ及に跗前骨二 繁ク靭帯左ノ如こ	川柳都街一與苦り無疑節三行+批称ラ 有列	足趾 軟带	一時間或部務,除有,將國二本,有該就例部,	「「「「「「「「「「「「「「「」」」」	跗前骨間 靱帯 一此骨ノ 兩間 ニアリ	裏 異 ナ ル ノ ミ	足蹠横勒帶數及ど位置共二背帶二齊レ只表	前十方年軍ル消費下離、前線日り除ニ諸總人	足背横靱帯ニニッニノ助前骨ノー方ヨリ横ニ	一行行足號兩側三則 ツ 共 人 領 井 余 干 冬 来 派 三	~	關節都帶 時前骨根ラ時骨二繋ノモノニノ足	襲都带 大趾ノ助前骨ヲ助前徵骨ノーニ 繋グ	跗前骨ハ相互=接合シ又 跗骨ト連接ス	下郭帶、其戴三四二ノ新標骨堆ヨリ起リ拨骨	跗前骨 靱帯	發子件 十 第 三 粮 智义 部 照 左 火 如 2	圖柳帶二起背人與并亦テ號干 背人號一 日 月號	短勤帶第二第三ノ微骨ヲ繋ク	「四内面等至限卡件」下南ヨリ第三魏骨二至り	斜勒带 足蹠=在テ第一機骨ノ根ヨリ第二ノ	景り通報带ノ組織ラ以予被スモリー 勝行 、 死	「新聞」 「 花池 「 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

5年版 此 豪勒带 截勒 靭 凬 跗 箭骨莢 都帶 シラン 側 蹰 屈 足 腓骨筋腱勒带 越 横 帶 腱 腱 樣 跗 鄩 伸 1) 腱 11 創具 趾 带 莢 帶 橫 側 腱莢 骨 ~ ハ足 內 生. ン 筋 軪 節ヨ 勒 带 鄩 腓 帶 2 面 外 勒 -腱 ス 終 帶 帶 勒 骨 趾 趴 内 踝 約 二光 ル i 踝 節 という 1) 带 1 = 定 Ŀ 趾 1 1 起リ 此 甚ダ 彩 骱 斠 34 1 終 足 兩 趾 1 内 E 腱 數 巅 骨 節 周 ル 蹠 1 ン 帶 1) 此腱フ 踝 跟 腱ニ 短 圍 The 骨 マッ 骨 ラ 形 1 = 距 下 端 7 開山 終 趾 凹 骨 Æ 在 1 1-E b 終 南 7 リ共 7 1) 節 面 包 181 前 リ 前 = N 1 行言 前綠 调 此 起 前 (1) 部 = 1) 部 A -他 在 雷文 散 行 腱 リ諸近 部 跀 ----ŀ E 蔓 共 背 テ T 丰 1 1 リ Ξ ニ於テ E IJ 炭 ス 謂 腱 屈 生 リノ 趾 堆 都帶去 水日 伤 4: 1 斜 趾 7 節 7 濟 閣 义 亘 ヲ 及 外 腱 ス -JL 3 諸 5 字 Įł. 齊 著 儿 ヲ 跟 4 此 彼 跟 4 11 题 腱 列 圍 形 1 带 骨 + = 舶 de 7 E 4 Kitasato Memorial Medical Library

